

令和6年度事業実績報告書

令和7年4月30日

愛媛県議会議長 福羅 浩一 様

議員氏名 西原進平



主な政務活動の実施状況について、次のとおり報告します。

1 調査研究の概要

がん対策推進議員連盟の県外視察を行った。

視察の日時及び場所は、2月6日に、静岡県立がんセンターのファルマバレーセンタにて、センターの活動および先端医療についての研修を受ける。

同センターでの活動は、患者の視点の重視を基本に患者と家族の徹底支援を行っている様で、包括的患者家族支援体制を整備し、診察から暮らし、心、家族に至るまで多面的相談に応じており年間の相談件数は院内から2万903件であり院外からでは1万4千108件にのぼっているとのこと。

また先端医療としては、がんゲノム医療の研究をはじめロボット手術や薬物療法、陽子線治療に、動く標的にも放射線治療が行える追尾照射法も導入しているようです。

その結果は、患者満足度調査では昨年度は外来で全国1位、入院では全国2位を誇っている様です。我が愛媛も追いつけ追い越せに向け、議員活動に励めねばなりません。

さて翌2月7日には、京都市立桃陽総合支援学校にて、がん患者児童生徒に対する教育支援についての研修を受ける。

当校は、病気により入院加療している子どもが治療を受けながら安心して教育が受けられるよう設置された、総合支援学校であり、本校・5つの分教室・訪問教育で構成されているようです。またその活動には小中学生のみならず、入院中の高校生への支援も行い学習環境の確保に先進的取り組みを行っている。

いずれ我が愛媛においても、入院中の児童生徒が安心して教育が受けられる環境を整える体制づくりに議会として学習・提言を行わねばと、責任を新たにしました。

